

週 間 日 程 表

12/3 (月)	開始式	民事第1審手続の概説(講義) 持参資料 ・第4版民事訴訟第一審手続の解説 ・同 別冊記録	民弁問題研究1(事案分析) 持参資料 ・「司法修習開始までの準備について」(別紙第5-2「第72期導入民事弁護修習カリキュラムの概要」) ・7訂民事弁護における立証活動 ・8訂民事弁護の手引 ・六法全書(判例注釈付きも可)	
12/4 (火)	刑裁講義(事前課題解説等)	持参資料 ・「司法修習開始までの準備について」(別紙第3-2 刑事裁判事前課題) ・事前課題に関する起案のコピー及び検討の際のメモ ・プラクティス刑事裁判 ・プラクティス刑事裁判(別冊) ・刑事事実認定ガイド	検察導入講義 持参資料 ・第72期司法修習 検察導入修習講義参考事例 ・検察事前課題に関する起案写し, メモ, 手控え等 ・平成30年版検察講義案 ・検察終局処分起案の考え方(平成28年版) ・検察演習問題(改訂版)	刑弁演習1(捜査弁護) 持参資料 ・刑事弁護の手引き ・接見交通権マニュアル ・ハンドブック-身体拘束からの解放- ・被疑者ノート ・取調べ対応・弁護実践マニュアル(第3版)
12/5 (水)	民裁即日起案	※六法全書(判例注釈付きも可)使用可 ※起案時の合議不可	検察即日起案 持参資料(使用可) ・平成30年版検察講義案 ※六法全書(判例注釈付きも可)使用可 ※起案時の合議不可	
12/6 (木)	民弁問題研究2(即日起案)	持参資料(使用可) ・民弁問題研究1で配布した民事弁護修習記録第190号(第2分冊)及びレジュメ ・7訂民事弁護における立証活動 ・8訂民事弁護の手引 ※六法全書(判例注釈付きも可)使用可 ※起案時の合議不可	刑裁即日起案 ※六法全書(判例注釈付きも可)使用可 ※起案時の合議不可	
12/7 (金)	民弁講義1(立証)	持参資料 ・講義1(立証)実施要領(設問付) ・設問の検討の際に作成したメモ, 手控え等 ・7訂民事弁護における立証活動 ・8訂民事弁護の手引	民弁講義2(民事保全・民事執行①) 持参資料 ・「司法修習開始までの準備について」(別紙第5-3「民事弁護事前課題(民事保全・民事執行)」及び別紙第5-4) ・設問の検討の際に作成したメモ, 手控え等 ・7訂民事弁護における立証活動 ・8訂民事弁護の手引 ・民事弁護教材 改訂 民事保全(補正版) ・民事弁護教材 改訂 民事執行(補正版)	

(注) クラス連絡委員は, 当日の配布資料及び事務連絡の有無を確認するため, 毎朝(原則9時20分)必ず西館中講堂に集まること。

週 間 日 程 表

12/10 (月)	民事総合1 持参資料 ・記録(民事総合資料) ・プリント(実施要領) ・プリント(使用場所一覧表)	刑事問題研究(勾留) 持参資料 ・実施要領 ・研究課題 ・刑事弁護起案資料第19号(第1分冊) ・プロシーディングス刑事裁判 ・刑事弁護の手引き	刑弁即日起案 ※六法全書(判例注釈付きも可)使用可 ※資料(電子機器は除く)持込自由 ※起案時の合議不可
12/11 (火)	捜査演習 持参資料 ・平成30年版検察講義案 ・検察終局処分起案の考え方(平成28年版)		
12/12 (水)	民事総合2 持参資料 ・民事総合1(12月10日実施)に同じ	民弁演習(和解条項) 持参資料 ・演習(和解条項)実施要領(設問付) ・設問の検討の際に作成したメモ、手控え等 ・7訂民事弁護における立証活動 ・8訂民事弁護の手引 ・民事弁護教材 改訂 民事保全(補正版) ・民事弁護教材 改訂 民事執行(補正版)	
12/13 (木)	民裁即日起案解説 持参資料 ・民裁即日起案で使用した民裁修習記録及び同起案の際に作成したメモ、手控え等 ・新問題研究要件事実 ・別冊 事実摘示記載例集(「10訂 民事判決起案の手引」別冊) ・事例で考える民事事実認定 ・「対話で考える民事事実認定-教材記録-」 ・「司法修習開始までの準備について」(別紙第2-2 民事裁判事前課題) ・民事裁判事前課題の検討の際に作成したメモ、手控え等		
12/14 (金)	民事事実認定の手法と留意点 持参資料 ・事例で考える民事事実認定 ・「対話で考える民事事実認定-教材記録-」 ・「司法修習開始までの準備について」 (別紙第2-2 民事裁判事前課題) ・民事裁判事前課題の検討の際に作成したメモ、手控え等	民弁問題研究3(主張書面) 持参資料 ・民事弁護修習記録第190号(第1分冊) ・民事弁護修習記録第190号(第2分冊) ・民事弁護問題研究2起案要領 ・民弁問題研究1で配布したレジュメ ・民弁問題研究2の起案の際に作成したメモ、手控え等 ・7訂民事弁護における立証活動 ・8訂民事弁護の手引	

(注) クラス連絡委員は、当日の配布資料及び事務連絡の有無を確認するため、毎朝(原則9時20分)必ず西館中講堂に集まること。

週 間 日 程 表

12/17 (月)	刑弁演習2 (即日起案解説・否認事件)		
持参資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 刑事弁護起案資料第19号 (第2分冊)</li> <li>・ 刑弁即日起案の際に作成したメモ, 手控え等</li> <li>・ 実施要領</li> <li>・ 問題文</li> <li>・ 刑事弁護の手引き</li> <li>・ ハンドブックー身体拘束からの解放ー</li> </ul>		
12/18 (火)	刑裁即日起案・事前課題の解説		
持参資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 刑裁即日起案で使用した刑裁事実認定教材及び同起案の際に作成したメモ, 手控え等</li> <li>・ プラクティス刑事裁判</li> <li>・ プラクティス刑事裁判 (別冊)</li> <li>・ プロシーディングス刑事裁判</li> <li>・ 刑事事実認定ガイド</li> <li>・ 「司法修習開始までの準備について」 (別紙3-2 刑事裁判事前課題)</li> <li>・ 事前課題に関する起案のコピー及び検討の際のメモ</li> </ul>		
12/19 (水)	刑事共通演習基礎 (公判前整理手続)		
持参資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 刑事争点整理教材第16号 (本冊)</li> <li>・ 刑事共通演習基礎 (公判前整理手続) 実施要領</li> <li>・ プラクティス刑事裁判</li> <li>・ プラクティス刑事裁判 (別冊)</li> <li>・ プロシーディングス刑事裁判</li> <li>・ 刑事弁護の手引き</li> </ul>		
12/20 (木)	裁判修習に向けて	検察即日起案講評+検察官の心構え等	
持参資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「対話で考える民事事実認定ー教材記録ー」</li> <li>・ 実務修習結果簿</li> </ul>	<p>持参資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検察即日起案で使用した検察修習記録及び同起案の際に作成したメモ, 手控え等</li> <li>・ 平成30年版検察講義案</li> <li>・ 検察終局処分起案の考え方 (平成28年版)</li> </ul>	
12/21 (金)	民弁講義2 (民事保全・民事執行②)	民弁講義3 (弁護士倫理・職責等)	刑弁演習3 (量刑事件) 留意事項
持参資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民弁講義2 (民事保全・民事執行①) (12月7日実施) に同じ</li> <li>・ 民弁講義2 (民事保全・民事執行①) で配布した時系列表, 関係図及びレジュメ</li> </ul>	<p>持参資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義3 (弁護士倫理・職責等) 実施要領 (設問付)</li> <li>・ 8訂民事弁護の手引</li> <li>・ 民事弁護実務の基礎～弁護士の職務～ (民事弁護のガイダンス)</li> <li>・ 解説弁護士職務基本規程第3版</li> <li>・ 実務修習結果簿</li> </ul>	<p>持参資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施要領</li> <li>・ 刑事弁護起案資料第20号</li> <li>・ 刑事弁護の手引き</li> <li>・ プラクティス刑事裁判</li> </ul> <p>留意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修習生活へのオリエンテーション</li> <li>・ 司法修習ハンドブック</li> </ul>

(注) クラス連絡委員は, 当日の配布資料及び事務連絡の有無を確認するため, 毎朝 (原則9時20分) 必ず西館中講堂に集まること。